

令和元年12月12日

令和元年度戦略的プロジェクト研究推進事業
「民間事業者等の種苗開発を支える『スマート育種システム』の開発」
(育種を加速するパスウェイ型シミュレータの開発とバイオデータ連携基盤構築)
の公募審査の結果について

令和元年11月19日～12月5日の期間において公募を行いました、令和元年度戦略的プロジェクト研究推進事業「民間事業者等の種苗開発を支える『スマート育種システム』の開発」(育種を加速するパスウェイ型シミュレータの開発とバイオデータ連携基盤構築)の課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり委託予定先を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 審査委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
民間事業者等の種苗開発を支える「スマート育種システム」の開発(育種を加速するパスウェイ型シミュレータの開発とバイオデータ連携基盤構築)	国立大学法人筑波大学生命環境系教授 学校法人東京農業大学総合研究所参与・客員教授 順正学園吉備国際大学農学部長 タキイ種苗会社研究農場副場長 大臣官房政策課	大澤 良 佐々木 卓治 谷坂 隆俊 福岡 浩之 加藤 信

※審査委員の所属・役職は審査委員会(令和元年12月9日)時点の情報です。

2. 委託予定先

公募研究課題	代表機関	共同研究機関等
民間事業者等の種苗開発を支える「スマート育種システム」の開発(育種を加速するパスウェイ型シミュレータの開発とバイオデータ連携基盤構築)	国立研究開発法人理化学研究所	株式会社電通 学校法人慶応義塾慶応義塾大学 SFC 研究所 SyntheticGestalt 株式会社 学校法人早稲田大学 bitBiome 株式会社